

2025年度 事業計画

社会福祉法人 六心会

1. 2025年度 事業計画の概要

- 経営
 - 稼働率の改善と登録者数の維持
 - 入所系サービスで特養は稼働率97.4%、GHは稼働率96.8%、通所系は登録者23名以上を目指す
 - 経営分析と戦略策定
 - 施設の運営チームで、市場分析や営業活動報告を定期的に行い、営業課題を明確化する
 - 3事業所（特養、GH、小多機）における入退所の状況を総括的に把握し、スムーズな入退所案内を行う
 - 法人、グループ内での連携強化
 - 相互に連携、協力体制をもち、ノウハウなどの利点を最大限に生かす
 - 勉強会、技術交流で情報共有を行う
 - 地域貢献活動の充実
 - 地域ケア会議を活動の柱に据え、地域のニーズに積極的に対応する
 - 毎週施設でオレンジカフェ（認知症カフェ）を開催し、地域交流の機会を増やす
- サービスの質
 - 利用者本位の高品質なサービスの提供を行う意識や体制づくりを進める
 - 個々の技術面のみならずチームとしてのサービス提供体制を確立する
- 人材育成、職場環境の整備
 - 研修の実施
 - 法定研修を中心に研修体制を強化し、平成医療福祉グループ主催の研修への積極的参加を推進する
 - 新入職員（特に介護未経験者）に対するOJT研修体系を確立する
 - 外国人特定技能実習生の採用と育成を強化する
 - 業務量の適切な管理と信頼関係を構築できる風通しの良い職場環境を整備する

- 新規事業、改修工事
 - 照明器具のLED化
 - 施設のオートロックシステムの基盤更新
 - 厨房の業務用食器洗浄機とIHコンロの買い替え

2. 運営目標（稼働率、利用者数）

高齢者事業

- 特養（稼働率） *2024年度：2025年3月の見込値を含む

事業所名	2024年度*	2025年度 目標
地域密着型特別養護老人ホーム縁（入所） 【29名】	94.5%	97.4%（+2.9%）

- グループホーム（稼働率） *2024年度：2025年3月の見込値を含む

事業所名	2024年度*	2025年度 目標
グループホーム里【18名】	89.2%	96.8%（+7.6%）

- 小規模（登録者数） *2024年度：2025年3月の見込値を含む

事業所名	2024年度*	2025年度 目標
小規模多機能ホーム楽【25名】	19名	23名（+4名）

2025年 3月18日

2025年度 事業計画

社会福祉法人 六心会

対象事業所

高齢者事業

地域密着型特別養護老人ホーム縁（特養）【定員：入所-29名】

グループホーム里【定員：18名】

小規模多機能ホーム楽（小規模）【登録定員：25名】

高齢者事業

地域密着型特別養護老人ホーム縁（特養）【定員：入所-29名】

- 主な指標

- 入所

*2024年度：2025年3月の見込値を含む

	2024年度*	2025年度 目標
稼働率	94.5%	97.4% (+2.9%)
平均要介護度	3.8	3.8 (±0)
単価（人・日）	15,698円	15,758円 (+60円)

- 実現するための取り組み

- 稼働率

- 入院から退所、次の入所までのスムーズな流れの構築
 - 長期入院の見極めを早く行い、1か月を目途に退所→新規入所の流れを作る
 - 退所者が退院後、行き場がなくなるのを防ぐため特養満床時には小規模多機能ホームで受け入れ、家族の不安を解消する
 - 特養入所の待機者は、直近だけでなく長期的な入所予定者も獲得していく
- 往診医と連携をとり、入居者の体調変化に対応できるケアに務める
 - 適切なポジショニングで食事介助を行い誤嚥性肺炎を予防、栄養改善に務め入院に至らないケアを目指す
 - QOL・ADL向上に向けて日中のトイレ誘導を行うように取り組み、尿路感染予防や転倒防止につなげていく

- 平均要介護度

- 入居者の要介護度の見直しを行う
- 介護度の高い方からの優先入居を進める

- 加算について

- 高齢者施設等感染対策向上加算Ⅰの継続算定とⅡの新規算定
- 個別機能訓練加算ⅠとⅡの継続算定
- 褥瘡マネジメント加算の継続算定
- 排せつ支援加算の継続算定
- 経口維持加算の継続算定

- サービス体制強化加算Ⅲの継続算定
- 科学的介護推進体制加算等のLIFEを活用した加算の継続算定
- 介護職員等処遇改善加算Ⅱの継続算定
- 認知症チームケア推進加算Ⅱの継続算定
- 協力医療機関連携体制加算の継続算定

○ その他の取り組み

- 病院・地域連携室等への営業活動の強化
- 待機者面接の早期化
- 待機者家族との連携を図り待機者の状況を把握

グループホーム里【定員：18名】

● 主な指標

*2024年度：2025年3月の見込値を含む

	2024年度*	2025年度 目標
稼働率	89.2%	96.8% (+7.6%)
平均要介護度	2.8	2.6 (▲0.2)
単価 (人・日)	17,406円	17,082円 (▲324円)

● 実現するための取り組み

○ 稼働率

- 空室時の入居や満床時の待機者獲得に向けての取り組み
 - 継続的にチラシやパンフレットのポスティングを行う
 - 広報誌などを作成し、居宅支援事業所、地域包括など定期的な訪問を行い、連携を図る
 - 紹介会社を活用して早期の入所を目指す
- 入所から退所、次の入所までのスムーズな流れの構築
 - 長期入院の際は、一旦退所していただき病院からの退院時に小規模多機能ホームでの受け入れなどスムーズな案内ができるようにする
- 往診医や訪問看護師と連携をとり、入居者の体調変化に対応できるケアに務める
 - 転倒リスクの高い利用者の対応を受傷軽減策（プロテクターの使用）を行い、入院に至らないように務める

- 平均要介護度
 - 長期利用いただいていた要介護度の高い入居者が複数名退所したことで、2025年度の平均要介護度は低下する見込み
 - 入居者の方の要介護度の見直しを行う
- 加算について
 - 高齢者施設等感染対策向上加算Ⅰの継続算定とⅡの新規算定
 - 退所時情報提供加算の新規算定
 - 科学的介護推進体制加算の継続算定
 - 認知症チームケア推進加算Ⅱの継続算定
 - サービス提供体制強化加算Ⅲの継続算定
 - 介護職員等処遇改善加算Ⅱの継続算定
 - 協力医療機関連携加算
- その他の取り組み
 - 入居者の日ごろの様子緊急時の報告、ケアの方向性など管理者、ケアマネが家族とのコミュニケーションを密にし、信頼関係を強固なものにする。
 - 毎月開催しているオレンジカフェ（認知症カフェ）を毎週火曜日10時～16時に回数と時間延長を行い、地域の方の相談援助窓口としてニーズの把握に務める

小規模多機能ホーム楽（小規模）【登録定員：25名】

● 主な指標

*2024年度：2025年3月の見込値を含む

	2024年度*	2025年度 目標
登録者数	19名	23名（+4名）
平均要介護度	1.8	1.9（+0.1）
単価（人・月）	231,538円	249,623円（18,085円）

● 実現するための取り組み

- 登録者数
 - 登録者数23名以上の持続的確保
 - 小規模多機能ホームのチラシの作成と継続的なポスティングを行う
 - 営業活動の活発化に向けて綿密なカンファレンスを行う
 - 多様な利用者ニーズに合わせた柔軟な受け入れ体制の構築
 - 上記の3つの対応を可能にするために運営会議メンバーを施設選抜して運営に取り組む

- 平均要介護度
 - 比較的要介護度の高い利用者を獲得するため、病院からの退院で在宅復帰される方の受け入れを増やせるように病院との連携を図る
- 加算について
 - 総合マネジメント体制強化加算Ⅱの継続算定
 - サービス提供体制強化加算Ⅲの継続算定
 - 介護職員等処遇改善加算Ⅱの継続算定
- その他の取り組み
 - 日常的に地域住民等の相談に応じられるように窓口を設置する
 - 地域の方との連携により地域資源を活用した支援体制の構築